



世界に希望を生み出そう

<本年度クラブ会長方針>

繋ごう『クラブの心』、築こう『クラブのさらなる繁栄』を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 丹下 富博 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8回イールビル6F
幹事 大上 晃延 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1897回例会

母子の健康月間
令和5年7月6日(木)
会長幹事所見
於名古屋東急ホテル
会員61名

出席計算数
55名中46名出席
出席率 83.64%
前々回出席率 94.83%
83.64%

例会プログラム

- ★新旧会長・幹事バッチ継承
★入会式
★米山奨学生挨拶・奨学金授与
★会長幹事所見

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」
指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

米山奨学生 エンフバヤル・ホラン

二ホックス

今年一年間よろしくお願ひ申し上げます。川口さん、墨田さん、入会おめでとうございます。

丹下 富博
丹下年度が始まります。よろしくお願ひ致します。川口さん、黒岩さん、ようこそ！
大上 晃延
今日からよろしくお願ひ致します。

川口 竜
本日よりよろしくお願ひ致します。
黒石 麗子

新年度になりました。一年間よろしくお願ひ致します。岩崎 征一

名古屋大須ロータリークラブはこの一年、丹下船長のもと結束しましょう。40周年。吉田 隆彦

丹下・大上丸ホンホヤージュ

丹下年度の船出です。草野 勝彦
岡部 快圓・尾上 昇

丹下年度よろしくお願ひ致します。

岡田 尚彦・浅野 彰
堀江 英弥・仲林 宏昌

当年度もよろしくお願ひ致します。

横井 衛・近藤宏一郎
小澤 幸男・松本 哲朗

丹下・大上両氏の健康を祈ります。

柴岡 正将・酒井 修
田崎 雅三・高木 政義

丹下さん・大上さん一年楽しませて下さいます。近藤 明美

丹下会長、大上幹事、一年間よろしくお願ひ致します。林 順治

木村 吉伸・杉本 忠夫
川島 勇基・岡部 快雅

丹下年度のスタートです。今年度もよろしくお願ひ致します。内藤 誠人

深谷 昭広・鷲津 光悦
西垣亜矢子・堀 曜子

ホランさん、近藤明美さん、内藤 啓吾さんありがとうございます。

渡辺 観水
妻の誕生日です。佐々木 功

誕生日・結婚記念日です。吉田 憲一

妻と僕の誕生日です。新井 雅博
誕生日です。38才になります!!

今年度ソングリーダーを行います。森 泰広

今年度ソングリーダーを行います。鬼頭 茂成

今年度頑張ります。川合 美幸

会長挨拶

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー氏
2023-24年度のテーマ
「CREATE HOPE in the WORLD」
「世界に希望を生み出そう」

メンタルヘルスとは体の健康ではなく、こころの健康状態を意味します。
新型コロナウィルス流行やロシアのアウクライナへの侵攻は結果としてこれまで以上に多くの人が傷ついています。
多くの人が身近な人を失ったり、社会的つながりを断たれたりしています。分業が広がり、つながる機会が失われています。最も傷ついている世代の一つが、教育や対人スキルを身



CREATE HOPE in the WORLD

育や対人スキルを身

「真実から目をそむけたら」はできません。自分の弱さを認め、すべての答えを知っているわけではないと認めるのは、勇気が要ることです。助けを求めることは勇気ある行動であり、幸せへの道を求めることは、さらに勇気が要ることです。私は、ロータリーが会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるようになって



ほしいと思います。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ。ほかの人を助けることで、ストレスが軽減され、気分がよくなり、私たち自身のメンタルヘルスと幸せのためにもなることが、圧倒的な証拠で示されています。その中で培われる友情は、素晴らしい連帯意識と仲間意識を育み、それ自身がメンタルヘルスと幸せに欠かせない要素となります。」

■ 新旧会長・幹事バツジ継承

歴代会長及び歴代幹事へ受け継がれているバツジが、尾上昇直副会長から丹下富博会長、吉田憲一



前幹事から大上晃延幹事へ手渡されました。

■ 新会員挨拶

川口 竜

KAWAGUCHI RYU

この度、吉田憲一様からご紹介いただいた、株式会社川口通商の代表をやらせていただいています。川口竜と申します。

ロータリークラブと云う素晴らしいクラブに入会させてもらいありがとうございます。まだ右も左も分かりませんが、皆さまの指導の程よろしくお願ひいたします。ありがとうございます。



写真右：新会員 川口 竜
写真左：新会員 墨石 麗子

生年月日/S 48年09月06日
事業所/株川口通商
江南市五明町福森1-25番地

ご役職/代表取締役

職業分類/一般貨物運送事業
委員会/職業奉仕委員会

墨石 麗子

KUROWA REIKO

この度、名古屋への転居に伴い東京紀尾井町ロータリークラブから移籍致しました墨石麗子と申します。日本文化をエンターテイメント化をして世界に広げることがビジョンに掲げ法人設立中です。今後とも末長くよろしくお願ひ致します。

生年月日/S 56年03月17日

事業所/Zen Tea Japan

東京都渋谷区代官山町17-1

代官山アドレス・ザ・タワー

813 文化事業

ご役職/代表

職業分類/EC事業

委員会/クラブ奉仕委員会

■ 会長所見 会長 丹下 富博

国際ロータリー第7600地区
酒井法文カバナー
2023-24年度地区方針
「培おう！フライド、育もう！フランド、
そして未来へ!!」

＜＜DEI＞＞

多様性を認め、公平性をもって、尊重され個々の能力が発揮できる環境

Diversity (多様性)

私たちは知らず知らずのうちに多様性に反する壁を作っているのではないのでしょうか。この「無意識の偏見がある」ことを認識しなければなりません。

Equity (公平)

ものごころを進めるとき、個々の性質や特徴、能力を踏まえて、考え方や方向性に隔たりが生じないように調整すること。

Inclusion (包括・一体性)

組織内において多種多様な考え方や価値観を受け入れることで発言が活発になり、個々が尊重されて、メンタルヘルスが良い状態を保ち心理的安定性が担保されクラブからの退会を防ぐことにもつながります。



「われわれを追求する」ことにより、ロータリアンであることの名前が減少し、

伝統が傷つき、ロータリークラブをメインの基準に導くものではないかと心配される方もいるかもしれませんが、私たちに、培ってきた強い目的意識があり、ぶれない向上心があります。それが、ロータリーの「フライド」である「フランド」であります。

このことは、本年度の我がクラブ方針にあります「会員増強」にも言えると思います。

20名純増をかけたつもりが、むやみに会員増やすつもりは全くなりません。考えてみていただきたいのは、これまで10年間であらたな会員を紹介したメンバーは限られています。紹介どころか会員増強の意識すらないので、と勘違いされています。20名増とは、61名のメンバー全員に会員増強を意識していただき、そのうち1/3のメンバーには一人あたらな会員を紹介していただくという意味ですので「理解のほど」をお願い申し上げます。

さて、引き続き、方針をのべてさせていただきます。

今年度の方針は「繋ごう」クラブの心、「築ごう」クラブのさらなる繁栄」を「す」。ご承知の通り、ロータリーの基本にシエルドンはサーヴィス(Service)をおきました。ロータリーにまつわる書による「この「サーヴィス」は邦訳の「奉仕」より遙かに概念が広く

人のためになる行為全体を指しています。例えば電車で不自由な人に席を譲る、これもサーブイスです。広辞林は奉仕の意味として第一に「仕えまつこと」第二には「自己の利害をはなれて上の者や公共のためにつとむこと」と書いてあります。奉仕という言葉は縦社会での意味合いが強いです。ロータリーで使う「サーブイス」は論語の中の「忠恕(ひょうじゆ)」と「つし言葉」に類似しています。

「忠」というのは内なる真心に背かないこと、自分の倫理観に背かない。「恕」というのは真心による他人への思いやりです。古い言い方も知れませんが、我がクラブの心には「忠恕」という言葉がぴったります。その「忠恕」を『クラブの心』として若い世代に繋いでいきたいと思えます。また、『繁栄』『クラブのさらなる繁栄』について、ポリオ撲滅といった壮大なプロジェクトは、世界のロータリアンが一致団結した結果です。我がクラブは常口ころからさまざまな奉仕や例会などを全高野球で回結し活動してまいりました。そのO地区においても率先して行動を起こし、そのリーダーシップの継続は、名古屋大須ロータリークラブを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮しています。我々の役割はロータリー・コミュニティ活動をより多く



実現させ、将来にロータリーのリーダーとなるロータリアンを増やすことだと考えています。

役員理事構成をご覧いただければわかりますように、次世代のリーダーとなる人材を副委員長に配属しております。役員理事ならびにベテランのみなさんには「繋ぐ『クラブの心』、築く『クラブのさらなる繁栄』」を是非、懇切丁寧にかつ熱くお伝えいただきませよとお願ひいたします。

それから、本年度の具体的活動としては、40周年記念事業実行委員会のもと記念式典や祝賀会を開催することも、補助金の活用については、社会奉仕委員会の下、大須地区に主軸におき、大須商店街連盟と連携をしております。この節目を機にクラブのより一体感の醸成やメンバーのモチベーションを向上させたことを考えております。

350名規模の式典となり、ガバナーはじめ760地区西名古屋・東名古屋分会長幹事、台湾桃園西門やフィリピンのクラブからも出席されます。全員参画で大

盛会にしたいと考えておりますのでご協力のほどお願いを申し上げます。

ただ、ようやく新型コロナウイルス感染症による制約が緩和され平常な生活に戻ってきたと思っておりますが、とつやら第9波の足音が聞こえてまいりましたので、今後は状況をみながら感染対策を考慮しての活動になると思えます。最後になりますが、今年度いらぬことも多いと思います。今一度ご協力ご指導をお願い申し上げます。私の卓話とさせていただきます。

幹事所見 幹事 大上 晃延

皆さんこんにちは。23-24年度名古屋大須ロータリークラブの幹事を務めさせていただきます大上晃延でございます。一年間、一生懸命丹下会長を支えて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。



さて、新しく会員になられた方も多くお見えますので、簡単に自己紹介をさせていただきます。私

は昭和48年1月生まれて50歳になります。干支は丑年で、同じ丑年の丹下会長の一回り下となりです。愛西市(旧佐屋町)に生まれ、現在も母親と妻、子供二人の計5人で住んでおります。仕事は中区錦にて社会保険労務士をしております。2013年8月に副会長の岩崎さんの推薦で入会させていただきました。ロータリー歴は10年です。

さて、今年度、丹下会長の目標の1つに会員純増20名がございませ。幹事という大役を務めるにあたり、まずは自分が在籍した10年間の当クラブの会員数の増減を調べてみました。

私が入会したときの会員数は64名でした。その後、前年度末までの入会者は10年間で合計39名、退会者は合計44名、本日の入会者2名と昨年度末の3名減員で本日現在61名の会員数となっております。私が入会した後に退会された44名の会員の内訳としては、転勤等やむを得ない理由での退会者が44名中8名となっておりますので、それ以外の理由での退会者が36名お見えになります。つまり年間平均3.6名の方が転勤等の理由以外で退会をされていることとなります。さらに36名中12名の方が私より後に入会された方、つまり、退会者の三分の一の方が10年未満で退会していることになり

す。実際、コロナ禍においては、会員数は50名まで減少してまいりました。コロナ禍においては、故春日井年度に発足した尾上委員長を筆頭としたクラブ戦略委員会において、会員減少への危機感を共有できたこと、それを加藤年度に実行し、11名の新会員をお迎えすることができたことは当クラブの危機を救ったともいえると思えます。丹下年度も引き続き実践することは大変意義があることだと思います。

今年度は、丹下会長の方針のもと、クラブ戦略委員会の中に、会員増強プロジェクトチームが組織され、尾上クラブ戦略委員長はじめ、山口会員増強プロジェクトリーダー、岡部快雅サブリーダーの旗振りのもと、委員の皆さんが会員全員に働きかけをしていただくことになっておりますし、お三方からは、増員は実現可能とお聞きっておりますので、大変心強く思っております。丹下会長もぜひ安心されていることかと思っております。

一方、私は入会してからの10年間を振り返って



入会当初は、例会に参加してもお話しする人が少なく、義務として例会に参加していたものの、楽しいと思うまでには相当な時間を要したことを覚えております。そういった意味においても、幹事の役割として、入会された方々が楽しんでいただける例会づくりや親睦活動の実践のお手伝いをさせていただき、幹事として最も大事だと考えている退会防止に努めて参りたいと考えておりますので、関係委員会の皆様、何卒協力くださいますようお願いいたします。

次に私の10年間のロータリー活動を振り返るため、改めて自分が入会した年度のウィークリーを読み返してみました。この年は木村光徳さんが会長で、渡辺観永さんが幹事の年で、まさに名古屋大須ロータリークラブ30周年記念事業が行われた年度でした。今は亡き、桂歌丸さんなどをお迎えての寄席が行われたことを思い出したと同時に、自分には完全にお客さんだったなあとも思いました。まったく30周年事業にも興味を持たず、只々例会に参加していただけたことを大変恥ずかしく思っています。

当クラブは今年度40周年記念事業が行われます。私は昨年度から40周年実行委員の一員として活動させていただいており、また、家族や友人を式典から招待する

ということになっておりますので、当クラブのロータリー活動を知っていただく良い機会でも捉えておりますし、必ず成功に導きたいという思いが強くなります。しかしながら、40周年実行委員は勿論新会員を含め、全会員で盛り上がりたていかなければ、本当の意味でのロータリー活動のすばらしさが家族や友人に伝わらないとも考えております。

先日クラブフォーラムも行われ、事業内容やそのコンセプトも尾上実行委員長より報告がございました。幹事として、また40周年実行委員の一員として、尾上実行委員長を中心に全会員が一丸となって40周年記念事業を盛り上げていく環境を皆様と一緒につくっていきたくと考えておりますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

■米山奨学生支援・奨学金授与

エンフバイル・ホラン

みなさん、こんにちは。私は米山奨学生のエンフバイル・ホランです。本日、よろしくお願ひします。7月とくえはモンゴルの全国民が楽しみにしている伝統的なお祭りがありまして、それについて少し、お話しをしたいと思います。そのお祭りの名前がナードムです。ナードムというのは、192



1年7月11日、モンゴル人民政府が樹立されたのを記念し開催されており、以降、モンゴル民族がひとつにまとまる国民行事です。ナードムお祭りはモンゴル全国の市町村ごと行なわれますが、最も大きいものが国家ナードムです。毎年7月11日-13日の3日間、わたって開催されるお祭りです。ナードムお祭りではブフ（モンゴル相撲・競馬・弓矢の3つの競技が行われます。そして、ナードムお祭りの間に食べるホーシヨールという伝統的な料理がありまして、材料はお肉と小麦粉、玉ねぎで味付けは塩だけになります。とても美味しくて



お祭りを特別の感じにさせます。以上ホランでした。ありがとうございます。

(原稿を原文のまま掲載)

2023年度米山奨学生
エンフバイル・ホランさん
生年月日：
1998年3月2日（25才）
国籍：モンゴル
在籍：星城大学経営学部3年

7月27日（木）例会の案内
SPEAK OUT DAY

8月3日（木）例会の案内
卓話

「高齢者住宅の選び方」
（株）Social Code

代表取締役 杉浦源太さん
紹介者：川合 美幸さん

*名古屋大須案内人RCC
支援金贈呈
8月10日（木）例会の案内

例会変更 同日夜間
新会員歓迎&40周年キックオフ

夜間例会（OSU BAR）
於名古屋東急ホテル

3Lパロックの間
受付18時00分 例会18時30分

8月17日（木）例会の案内
お昼休

名古屋大須RCC創立40周年記念企画
「俳句コンテスト」

名古屋大須ロータリークラブ
創立40周年記念企画
俳句コンテスト
俳句 道者
俳人 夏井いつき先生
お題 買った商品で一句・大須商店街内のお店で一句
「お店の名前」、「大須」を必ずしも入れて詠む必要はありません。
応募期間 2023年8月1日（火）～10月31日（火）

応募資格

一般の部／愛知・岐阜・三重県
にお住いの方（一人2句まで）
小中学生の部／愛知県内在住の
小中学生（一人2句まで）
*詳細はRCCホームページをご覧ください。
<http://www.nagoya-osu.org>

公共イメージ向上委員会

近藤 明美・小澤 幸男
松本 哲朗・桑山 光俊
*本文は、原則 頂いた
原稿を転載しています。